

アルゴランドの ガバナンス分散化

エグゼクティブサマリー

アルゴランド財団は、完全に分散化されたアルゴランドのエコシステム構築を信条としています。誰もが経済的、技術的、その他の政策決定に影響を与えることができるエコシステムは、アルゴランド・コミュニティがアルゴランド・ネットワークとプロジェクトの共有された未来を形成することを可能にし、同時に特定のグループが過剰な影響力を行使することを防ぎます。

私たちはコミュニティの声に耳を傾け、コミュニティ・ガバナンスのためのシンプルで包括的かつ透明性のあるシステムを構築することを約束しています。この提案は [シルビオ・ミカリ \(Silvio Micali\) のオリジナルの提案](#) と、[Algorand Governance Forum](#)、Discordの[Algorand Governance Channel](#)、その他いくつかのコミュニティの議論におけるガバナンスの議論を組み合わせたものです。今後数ヶ月の間に、財団はアルゴランドの分散化への道のりについてのさらなる洞察を提供していきます。これらの文書は、今年中にコミュニティ・エンゲージメント活動とともに提供されます。

私たちは、この重要なミッションに抜本的な一步を踏み出す時が来たと信じています。現在、財団に託されている残りのエコシステム・リソースに関する決定権をコミュニティに委ねる計画です。これらのリソースは以下の表のように、参加報酬、研究・イノベーション資金、助成金プログラムなどで、合計32億Algoとなります。今後、これらのAlgoを「アルゴランド・エコシステム・リソース・プール (AERP)」と呼びます。

この野心的な新しいガバナンス・システムは、2つのフェーズで展開されます。2021年第4四半期には、システムの導入期が始まりますが、一部の側面はオフチェーンで実装されます。2022年初頭には、すべての側面がオンチェーンになり、スマートコントラクトによって制御される完全なシステムの準備が整うと予想しています。

以下の計画がコミュニティによって承認されると同時に、AERPからの20億Algoは直ちにタイムロックされ、これらの資金は財団では使用できなくなります。設立期間が終了し、スマートコントラクトで制御されるオンチェーンのガバナンスシステムが確立されると、この20億Algoの管理はそのシステムに移されます。残りの約12億Algoは、設立期間中の継続的な活動に利用できますが、オンチェーン・システムの準備が整うと、これらのAlgoも同じスマートコントラクトにロックされます。その時点で、AERPのすべてがスマートコントラクトによって管理され、ガバナーの承認投票によってのみロックが解除されます。

これは、数ヶ月前に発表された[長期的なアルゴ・ダイナミクスのビジョン](#)の次の段階を表しています。この決定プロセスでは、すべてのアカウントが投票することができるため、エコシステムの参加者の皆様には、提案書をよくお読みいただき、今後の決定に参加するためにアルゴランドのガバナーになることをお勧めします。当財団は、スマートコントラクトで制御されるオンチェーン・ガバナンス・システムが2022年初頭に完成することを期待しています。

ガバナンス提案

この提案の目的は、アルゴランドのネットワークとそのビジョンにコミットしている参加者に、アルゴランドのエコシステムの未来を託すことです。これを達成するために、私たちはすべてのAlgo保有者にガバナーになって頂き、エコシステムの開発に関する最も重要な決定に投票して頂くことを期待します。ガバナーは、1回につき四半期の間、自分のAlgoをコミットし、その時間と役割へのコミットメントを補償するための報酬を受け取ります。すべての投票は、参加者のガバナンス・ステーク（コミットしたAlgoの数）によって重み付けされます。

財団は、投票の設定を行います。ガバナー・プログラムには参加しません。他のAlgo保有者は、プログラムにコミットする予定のAlgoの数を事前に公開することを選択できます。ガバナー・プログラムは、アルゴランド・エコシステム・リソース・プール（AERP）の利用に関する意思決定をコミュニティの手に委ねるものです。

アルゴランド・エコシステム・リソース・プール（AERP）

以下の表は、ガバナーによって管理されるリソースとその現在の割り当ての詳細を示しています。

オンチェーン・ガバナンス 用トークン	2021年7月14日時点の 想定額	トライアル・フェーズ中の ロック	継続的エコシステム・ アクティビティ
名称	額 (Algo)	額 (Algo)	額 (Algo)
参加報酬	1,955,350,000	1,455,350,000	500,000,000
アルゴランド・ イノベーション・ファンド	400,000,000	300,000,000	100,000,000
Algo助成金プログラム	200,000,000	150,000,000	50,000,000
リサーチ&ソーシャル グッド・プログラム	200,000,000	100,000,000	100,000,000
臨時インセンティブ	495,350,000	0	495,350,000
合計	3,250,700,000	2,005,350,000	1,245,350,000

AERPは5つの独立したファンドで構成されており、アルゴランドのネットワークとエコシステム開発の様々な柱をサポートすることに焦点を当てており、強固で分散型、広く採用され利用されるパブリック・ブロックチェーン・ネットワークを構築することを長期的な目標としています。これらのファンドは、現在から2030年までの間に流通する予定で、これについては「[Long Term Algo Dynamics](#)」で詳しく説明しています。これらの5つのファンドは、Long Term Algo dynamicsにも詳細に記載されていますが、要約します。

- 参加報酬：コミュニティへのインセンティブをサポートするために設計されたファンド。アルゴランド・ネットワークの初期成長段階において、Algoトークンの普及と保有をサポートしてきました。2022年には、参加報酬は段階的に廃止され、以下に説明するガバナー報酬に置き換えられます。
- イノベーション・ファンド：アルゴランドを基盤とした、長期的なビジネスの成功をもたらす可能性のあるプロジェクトを支援するためのファンド。
- Algo助成金プログラム：アルゴランドのエコシステムのためのインフラ開発と、アルゴランド・ネットワークの有用性とパワーを実証するための概念実証ユースケースの作成を支援するために設計された、継続的な助成金プログラム。
- リサーチ&ソーシャルグッド・プログラム：ブロックチェーン開発と広範な暗号技術の主要分野における一次研究を支援するためのパートナーシップ・ファンド。また、世界中のコミュニティに包括的で変革をもたらすエコシステムのビジョンを実現するパートナーシップを支援するための資金も提供します。
- 臨時インセンティブ：エコシステムの成長に悪影響を及ぼす可能性のある不測の動向やニーズに、財団とガバナーが対応するために設立された予備または臨時ファンド。

ガバナーの役割

ガバナーは、主要な経済的・政策的決定に対してますます責任を負うようになります。これは定期的な投票によって行われ、ガバナーの決定に基づいて、エコシステム全体の利益のために、財団が責任を持って実行します。

財団は、投票プロセスを可能な限りシンプルにすることを約束します。簡単なインターフェースを提供し、ガバナンス期間中の投票セッションは1回のみとし、ガバナーは、希望すれば、すべての投票において財団の立場を支持することを選択することができます。

ガバナー報酬

ガバナーは、ガバナンスへの参加比率に応じて、その努力に報いられます。ガバナンス・プログラムは四半期ごとにエントリー・ポイントが設けられ、参加者はプログラムに参加して、全期間にわたってAlgoをコミットすることができます。ガバナーは、AERPの配分を決定する四半期ごとの投票に参加し、有効な投票を行い、ガバナンス・ウォレットにコミットしたAlgo数を維持した場合にのみ、期間終了後に報酬を受け取ることができます。これは、私たちのコンセンサス・プロトコルのように、分散型で安全かつ効率的なガバナンスの形態を保証する仕組みとインセンティブを提供する変革のステップです。

ガバナンス・プログラムは、アルゴランド・ネットワークの初期段階から、コミュニティが自らの運命を担い、検証可能なコミットメントの見返りとして報酬を分配する、より成熟した段階への移行を意味しています。しかし、参加報酬からガバナンス報酬への移行は、徐々に、そしてスムーズに行われます。

参加報酬からガバナンス報酬へ

民主主義の歴史において重要な日であるフランス革命の記念日の2021年7月14日は、偶然にも[現在の参加報酬が計画](#)されている最後の日であり、この最後の期間には、それまでの年間最高額である21,850,000Algoの報酬が分配されます。その後、2021年末まで、財団は同水準の参加報酬を配布し続けます。

ガバナンス・プログラムは10月に開始され、ガバナーに追加の報酬を配布します。したがって、ガバナンス・プログラムの参加者は、報酬総額がそのときの固定レベルの参加報酬を大幅に上回るようになります。2022年には、「参加型報酬」は段階的に廃止され、増加する「ガバナンス報酬」に完全に置き換わります。

報酬の頻度

報酬は、各四半期の終わりに、投票に参加し、コミットしたAlgo数を維持したすべてのガバニング・ウォレットに配布されます。投票に参加しなかったガバナーや、コミットしたAlgo数を維持できなかったガバナーは、その四半期の報酬を失うこととなります。

プログラムの早期離脱

ガバナーは四半期中にいつでもプログラムから離脱することができますが、早期に離脱した場合はその四半期の報酬をすべて失うこととなります。当初、早期離脱者に対する追加のペナルティはありませんので、Algoのプログラムへのコミットは特に魅力的なものとなります。将来的には、ガバナーの投票により、追加のペナルティが課せられる可能性があります。

ガバナンス報酬レート

ある期間におけるガバナーへの報酬レートは、その期間の報酬プールの合計に対してコミットされているトークンの合計に基づいて、意欲的な参加者によって決定されます。例えば、2022年には約300MのAlgoがガバナンス報酬に割り当てられます。つまり、各四半期に約75MのAlgo報酬が割り当てられます。したがって、2022年のある四半期では以下ようになります。

- その四半期にガバニング・アカウントでコミットされたAlgoが**40億**の場合、その報酬は、その四半期にコミットされたすべてのAlgoに対して $7500万/40億 = 1.875\%$ となり、年率換算で**7.7%**となります。
- その四半期にガバニング・アカウントでコミットされたAlgoが**20億**の場合、その報酬は、その四半期にコミットされたすべてのAlgoに対して $7,500万/20億 = 3.75\%$ となり、年率換算で**15.9%**となります。
- その四半期にガバニング・アカウントでコミットされたAlgoが**10億**の場合、その報酬は、その四半期にコミットされたすべてのAlgoに対して $7,500万/10億 = 7.5\%$ となり、年率換算で**33.5%**となります。

ガバナンスの仕組み

ガバナーは定期的に召集され、助成金の分配、エコシステムのパートナーシップと関連する資金移動、ノード運営者とガバナンスのインセンティブなど、増加するタスクについて投票を行います。投票される新しいタスクは、投票の前に財団から発表されます。ガバナンス・システムに参加するには、ガバナーになる方は以下の条件を満たす必要があります。

- 現在の期間 (3ヶ月間)、ガバニングに使用する予定のアルゴランドのアドレスを登録し、期間中、その口座に一定のAlgoの残高を保持することを約束すること。このアドレスは、この参加者がすでに持っている既存のアドレスでも、この目的のために新たに設定したアドレスでも構いません。
- その期間中に財団が召集する投票に参加すること。
- ガバナーの投票の重みは、その期間の初めにコミットされたAlgoのステークと同じになります。1Algo、1票。

期間中、コミットしたAlgoの残高を維持し、すべての投票に参加したガバナーは、期間終了時にガバナンス報酬を受け取ることができます。

財団は、パートナーと協力して、これらの作業を可能な限り簡単にするツールを提供するように努めます。開始時には、ガバナンス・システムの一部はオフチェーン・メカニズムで実装されます。その後、システム全体がオンチェーンで実装されることとなります。

結論

財団のトークン供給やその他の決定権をさらに分散させることは、アルゴランド・ネットワークにとって重要な進化を意味します。私たちは、アルゴランド・ブロックチェーンが、ノードの分配と議決権の両方において、完全に分散化されたネットワークであることに深くコミットしています。しかし、非中央集権・分散化への道は、初期段階で慎重に切り開かれなければなりません。ガバナンス・プログラムを制定する前に、財団はネットワーク全体の投票を募り、承認を得ます。

アルゴランド・ネットワークは、透明性、包括性、コラボレーションの原則に基づいて設立され、分散化されたボーダレスな未来のビジョンを共有する献身的なコミュニティによって維持されています。アルゴランドは、システムが変化を許容し、柔軟性のないポリシーを避けるべきであるという考えに基づいており、コミュニティとプロトコルの両方が進化できるようになっています。私たちは、責任ある分散化に向けて同じアプローチをとり、私たちが描く未来のミッションを共に達成していきます。

当財団は、この提案が、パブリック・ブロックチェーンのガバナンスに対するユニークで革新的、かつ包括的なアプローチを生み出すという目標に合致すると考えています。この提案では、すべてのステークホルダーが、アルゴランドのエコシステムとAlgoトークン保有者のコミュニティの成長の方向性をコントロールする権限を与えられます。Algoの長期保有と投票に実質的なコミットメントをすることで、ガバナー・コミュニティは、このガバナンス機構への参加から全員が同じ割合で利益を得ることができます。

このような背景から、当財団は本提案を皆様のご検討のために提出し、来るべきネットワーク全体の投票で承認の投票を推奨し、アルゴランドのエコシステムの開発と成熟の次のステップに進みます。本提案が承認された場合、私たちはAERPの意思決定の配分を分散させることから始めます。以上のように、**財団が促進し、ガバナーが決定する**という指導原則と明確な役割に従います。

いつも通り、アルゴランドのエコシステムに参加していただきありがとうございます。私たちは、ネットワークの成長における次のステップを楽しみにしています。